ファイナルレポート

国際レーザー・オプトエレクトロニクス応用技術専門見本市
上海マシンビジョン見本市 / マシンビジョンテクノロジー＆アプリケーション　カンファレンス
2021 年 3 月 17 日～19 日　/　中国・上海新国際見本市会場（SNIEC）

2021 年 3 月 22 日

LASER World of PHOTONICS CHINA 2021 盛況のうちに幕を閉じる

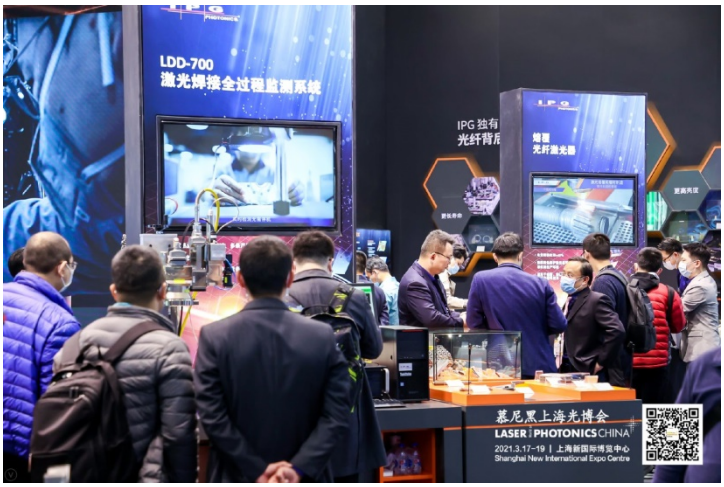
Summary

- 3 日間で 79,453 人の業界関係者が来場
- 18 カ国から 1,094 社が出展
- 国際的な主要企業の支援が、中国企業の技術的発展に寄与

Facts＆Data

会　　期	2021 年 3 月 17 日（水）～19 日（金） 9 時～17 時（最終日 16 時まで）
会　　場	中国・上海新国際見本市会場（SNIEC）
主　　催	Messe München GmbH – メッセ・ミュンヘン Messe Muenchen Shanghai Co., Ltd. – メッセ・ミュンヘン上海
規　　模	63,500 ㎡　　（2020 年：53,060 ㎡）
出 展 企 業	18 カ国から 1,094 社（2020 年：819 社）
来 場 者 総 数	79,453 人　　（2020 年：57,135 人）
専 門 分 野	レーザー・オプトロニクス、光学、光学製造技術、センサー・測定技術、生産技術、光学測定システム、医療技術・バイオテクノロジー、イメージング、マシンビジョンイルミネーション
主 な 出 展 品	**光学コンポーネント**：レーザー・オプトロニクス、オプティクス、センサー、検査・計測、サービス **オプティカル製造技術・光学アプリケーション**：レーザー加工・製造技術、オプティカル計測システム、医療用レーザー、バイオフォトニクス・ライフサイエンス、イメージング、イルミネーション
専 用 U R L	www.world-of-photonics-china.com （英語 / 中国語）

LASER World of PHOTONICS CHINA 2021 は、2021 年 3 月 17 日から 19 日まで中国・上海新国際見本市会場（SNIEC）で成功裏に終了した。光工学技術業界を対象に毎年開催されるこの見本市には、毎回世界各国から業界を代表する多くの企業が出展し、高品質製品や革新的技術を紹介している。また業界の今後の動向や最新の製造業における光工学の可能性を提示する重要なビジネスプラットフォームだ。



今回は、63,500 ㎡の展示エリアに、18 カ国から 1,094 社が出展した。新型コロナウイルスの感染予防と安全管理に関する厳格なガイドラインに従って開催され、前回より 39%多い 70,453 人が来場した。

主催者メッセ・ミュンヘンの取締役会副会長ラインハルト・ファイファーは、「出展社、来場者、そしてすべての関係パートナーの皆さまに感謝している。LASER World of PHOTONICS CHINA 2021 の成功は、皆さまからの多大なるご協力なくしては得られなかった。新型コロナウイルスの世界的蔓延のなか、メッセ・ミュンヘンは光工学業界に対して、高品質な製品、革新的な技術、そして学術交流における包括的なビジネスプラットフォームを提供することができた」と感謝の意を表した。

初回開催から 16 年！アジア・パシフィックエリアにおける主要な見本市へと成長

ドイツ・ミュンヘンで 1973 年から開催されている LASER World of PHOTONICS の中国スピンアウト見本市として始まった LASER World of PHOTONICS CHINA は、初回開催から 16 年間、多くの国際的な主要企業や中国企業にとっての重要なパートナーとなった。見本市は、業界の発展とともに、回を重ねるごとに成長している。見本市では、業界の新しい動向を深く掘り下げ、業界を縦断した来場者を惹きつけてきた。今では、インテリジェント化されたレーザー加工、先進レーザー、光学技術、赤外線熱画像技術、マシンビジョンなど、多くの注目エリアをも網羅している。

メッセ・ミュンヘン上海の最高執行役員であるスティーブン・ルーは、「中国の感染予防対策と管理の成果から、経済活動の段階的な回復の基礎が築かれ、レーザー業界は現在、ビジネスを再開し、そして再加速させている。最近では、新エネルギー、5G インフラ、都市間高速鉄道、都市鉄道輸送をはじめとする中国の新インフラ建設計画が脚光を浴びえているが、これらの計画においても、レーザーアプリケーションは大きなビジネスチャンスを得ることになるだろう」と話した。

中国光学会のレーザー加工委員会ディレクター Wang Youling 氏は、「中国のレーザー業界は LASER World of PHOTONICS CHINA のおかげで急速な発展を遂げた。今後も、中国に先進技術をもたらし、中国企業の国際市場進出を促進し、中国レーザー産業が世界とともに成長できるよう願っている」と語った。

インターナショナルブランドおよび中国ブランドの躍進

㈱アマダウエルドテック、Coherent 社、IPG 社、Newport 社、TRUMPF 社、CTI 社、OSRAM 社、Ekspla 社など、世界有数の多くの光工学ブランドが、毎年 LASER World of PHOTONICS CHINA に集結し、中国の光工学業界を発展させるための新しい「突破口」を常にもたらしてきた。近年は中国国内の技術力も高まってきており、業界のグローバルリーダーにも追いつきつつある。HG Laser 社、Penta

Chutian 社、Hymsun, SIASUN 社、Han's 社、Aaycus 社などの中国を代表する企業も多くの革新的製品と技術を紹介しており、その多くは高品質な知的製造市場をターゲットにしている。
Wuhan HGLaser Engineering Co., Ltd.の Deng Jiake 氏は、「当社は初回開催から出展している。

LASER World of PHOTONICS CHINA は、当社にとって産業チェーンとサプライチェーンを構築するためのプラットフォームである。この見本市を通じて他の優れた企業や大手企業から学びたいと思っている」と語った。

TRUMPH (China)の Huang Zhe 氏は、「この見本市を通じて、より多くの業界関係者と深い議論ができることを願っている。世界的に広がったパンデミックが効果的に抑制され、中国国外から出展社や来場者が上海に来ることができるようになることを心から祈っている」と話した。

Vision China
Vision China (Shanghai)は、毎回 LASER World of PHOTONICS CHINA と同時開催されており、今回は 15,000 ㎡の展示エリアに㈱キーエンス、Cognex 社、Luster 社、Hik Robot 社、Huaray 社、Daheng 社、 Basler 社、Baidu Cloud 社、Allied Vision 社、Baumer 社、Smartmore 社、Vecow 社、CCS 社、PTO 社、ON Semiconductor 社などの 215 社が出展し、新製品やアプリケーションを紹介した。

PHOTONICS CONGRESS CHINA 2021 には 4,854 人が参加
PHOTONICS CONGRESS CHINA は第 16 回国際レーザー加工・システム会議（LPC 2021）、中国レーザー市場サミット 2021、中国製造 2025 フォーラム（上海）、産業用レーザーとシステム使用における安全性に関するワークショップで構成されており、会議の主要テーマは、レーザー処理、高品質レーザー、光学技術、赤外線画像技術、LIDAR、レーザーの安全性、ビーム分析などであった。9 つのフォーラムと 100 を超える VIP スピーチが開催され、そのセッションも満席となり、合計で 4,854 人が聴講した。

今回講演した中国科学院の Chu Junhao 教授は、「今年は、出展社、来場者、出展製品が数多くあって活気に溢れている。この見本市が、技術と産業の発展を促進し、常に新しい最先端の製品と技術の発表の場となることを願っている」と話した。

Huawei Technologies 社の Xie Weiquiang 氏は、「光通信業界に従事している当社として、レーザー加工業界をリードする多くの企業が参加するこの見本市には大変満足している。今回は初めての参加であり、次回も必ず参加する」と述べた。

次回の LASER World of PHOTONICS CHINA は、2022 年 3 月 16 日から 18 日まで上海新国際見本市会場（SNIEC）で開催される。

詳細情報ならびに写真は、専用 HP www.world-of-photonics-china.comまで

LASER World of PHOTONICS CHINA 2021 主な出展日本企業（現法出展など含む）

㈱アマダウエルドテック、㈱五鈴精工硝子、ウシオ電機㈱、沖電気工業㈱、オムロンセンテック㈱、㈱オハラ、キヤノンアネルバ㈱、㈱キーエンス、コニカミノルタ㈱、santec㈱、シーシーエス㈱、㈱ジェイエイアイコーポレーション、㈱テクニスコ、㈱ニコン、日本電気硝子㈱、㈱日本フロンティア、日本結晶光学㈱、日東光器㈱、浜松ホトニクス㈱、富士フイルム㈱、㈱ヴイ・エス・テクノロジー、㈱堀場製作所、㈱ミツトヨ、
など （50 音順）

資料請求、各種お問い合わせ先：メッセ・ミュンヘン　日本代表部
株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン
〒105-0001　東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階
Tel.: 03-6402-4583　Fax: 03-6402-4584　E-mail: info@messe-muenchen.jp
URL: www.messe-muenchen.jp（日本語）www.messe-muenchen.de（英語 / ドイツ語）